



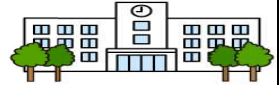
学校教育目標

校訓

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～

～かけがえのない自己の人生に目を開き、
たくましく自己実現していく生徒の育成～

自主・剛健・高雅



東金市立東金中学校 学校だより第16号 令和3年9月7日発行 文責：副校長 久我 和廣

令和3年度2学期始業式にて

9月1日(水)放送による2学期の始業式が行われました。校長先生から、まずは夏休み中に大きな事故・けがなかったことが一番大切であり、うれしかったと生徒たちに伝えられ、続いて各学年ごとに向けて2学期での目標等、そして最後に新型コロナウイルス感染予防のお話がありました。また、各学年代表による「2学期に向けて」の報告を行いました。代表の話ですが、下記に掲載させていただきましたので、御家庭で、お子様の2学期に向けての話題としてあげていただければ幸いです。

1学年代表 1年2組 大友 創介

夏休みが終わり、2学期がスタートしました。中学生になって初めての2学期です。ドキドキと緊張が止まらないです。ところで皆さん、1学期は何を頑張りましたか。僕は「あじみそ」の「あ」の挨拶と勉強を頑張りました。特に数学は期末テストで、とてもいい点数がとれました。そして、挨拶は自分なりにとてもよくできたと思います。そして皆さん、2学期の目標は決めましたか。僕は決めてあります。それは、「あじみそ」の「じ」についてと、物を大切に使うことです。一見当たり前のようなのですが、とても重要なことです。「あじみそ」の「じ」では、時間に遅れて先生方を困らせることがあったので、2学期は先を見て早めの行動をとることができるように意識したいです。1年生男子は、トイレの使い方で先生に注意されることがありました。どんなものにも感謝の気持ちを持つことが大切だと思います。2学期は改めて、物の使い方をよく考えて行動していきたいと思っています。そして、2学期にある合唱コンクールや中間・期末テスト、日々の授業など、何事も一生懸命に取り組み、2組として合唱コンクールと英語を頑張りたいとです。



2学年代表 2年2組 関口 瑛梨奈

皆さんは、「神様がくれた贈り物」を大切にできていますか？東京オリンピックの競泳男子200m個人メドレーに出場した萩野公介選手は、ライバルであり、親友の瀬戸大也選手とオリンピックの決勝で一緒に泳げるとは思っていなかったらしく、出場できた事は、「神様からの贈り物」と言っていました。私はこのシーンをたまたまテレビで見ていて、とても感動しました。二人とも、メダルには届きませんでした。仲間を大切に、試合に出られる事に感謝している姿をみて、自分にはできていないと感じたからです。普段できている当たり前のことに感謝するのは、去年学校が休校になり、気づけたことだったのに、その意識が最近薄れてきてしまっていました。なので、2学期は日々を丁寧に過ごし、色々な事に感謝できる人になりたいです。そして、気づいた事に自信をもって発言していきたいです。学年としては、3年生からバトンが渡され、本格的に2年生が東金中を引っ張っていくにあたって意識してほしいことがあります。それは、行動や選択をする時に、その判断が正しいのか、考えることです。そうすることで、「私たち2年生にとって最適な判断」ができ、1学期よりも成長できると思います。3年生が今まで積み上げてきた事を、さらにより良くしていけるように頑張りたいです。



3学年代表 3年2組 菊池 華帆

中学校生活最後の夏休みが終わり、いよいよ今日から2学期が始まりました。この2学期は受験生の私達にとって、重要な時期です。私はそんな大切な2学期に頑張りたいことは2つあります。1つ目は、勉強です。1学期のテストでは目標の点数に届かず、志望校判定の結果も散々なものでした。私はよく目の前の現実から目を逸らして逃げてしまうことがあります。しかし、そんなことをしても結果は変わるわけもなく、ただ「もっとこうしておけば良かった」と後悔するばかりでした。昨年度から公立高校の入試制度が変わり、試験が一発勝負となった今、自分の行動を変えなければ何も変わらないと思うようになりました。「まだ大丈夫」「自分は大丈夫」という気持ちが正直ありましたが、前回の実力テストの結果をみて、みんなの何倍も勉強しなくてはいけないと改めて思いました。「考えが変われば行動が変わる」という言葉があります。2学期は、目の前の勉強から逃げずしっかりと向き合っていきたいです。二つ目は、最上級生としての自覚を常に持つことです。3年生になった当初は受験生としての自覚も最上級生としての自覚もありませんでした。今では、「進路」という一つの目標に向かってそれぞれ頑張っています。勉強も当たり前のことと自分の中で位置づけて「当たり前」のことを当たり前にやる」という3学年の目標を徹底し、東金中学校の代表として恥ずかしくないように、後輩の手本となるような先輩を目指し、残りの中学校生活を過ごしていきたいです。最後に1、2年生の皆さん。中学校生活はあっという間です。残りの日々を後悔しないように学校生活を送ってください。3年生の皆さん、進路決定まで残り僅かです。今は勉強に追われて本当に大変な時期だと思いますが、この経験は自分の将来にきっと役に立つはず。やってきたことは無駄になりません。辛い時も苦しい時もチーム遠藤学年の全員で乗り越えていきましょう。

